



情報解禁:即時解禁



第7弾!! 知れば楽しい伝統芸能～能・狂言・文楽～

狂言師・野村萬斎と人間国宝・吉田玉男が
能・狂言・文楽の魅力や楽しみ方をどこよりも分かりやすく解説!
「根掘り葉掘り聞いてみて1回見に行こうかなと思った」(ヒロミ)



2024年1月20日(土)より7時～8時54分放送

1月のBS日テレは土曜より7時から3週連続ヒロミ特番を放送!

13日(土)「ニッポンの神業 SP 第6弾 世界遺産・高野山の秘密と弘法大使の奇跡」
20日(土)「ニッポンの神業 SP 第7弾 知れば楽しい伝統芸能～能・狂言・文楽～」
27日(土)「ヒロミの八王子会 SP 第3弾 フェスの裏側全部見せます」

“観てみたいけどハードルが高そう”と思われがちな能楽や文楽…。
これさえ見れば、日本の伝統芸能が丸わかり!
ヒロミと女優・筒井真理子が国立能楽堂の能舞台と普段は入れない
舞台裏に潜入! 能・狂言・文楽の技も体験!



◆狂言師・野村萬齋が登場！狂言は“日本最古の喜劇”！？



番組MCのヒロミと自らも日本舞踊をたしなむ女優の筒井真理子が、東京都渋谷区の千駄ヶ谷にある日本能楽堂を訪ねる。そこで待っていたのは、狂言師の野村萬齋。「能と狂言はどこが違うの？」「どうして独特な動きをするの？」「初心者におすすめの作品は？」など今さら聞けない基礎知識から、「能面をつけているのになぜ表情が変わって見えるの？」など、能・狂言にまつわる様々な疑問や驚きの技などを分かりやすく伝える。



「装束は重いものは20kg以上！？」「舞台は裸足や靴下では上がれない！？」知られざる世界と600年以上受け継がれた伝統の数々にヒロミと筒井も驚愕！

◆野村萬斎の指導のもと、ヒロミ・筒井が狂言・能を体験！

ヒロミ・筒井が、野村萬斎の指導のもと、狂言の独特の型や、セリフ回しなどを体験！
そこには驚きの神業が！

能の有名な演目「土蜘蛛」の、蜘蛛の巣を手品のようにパーツと広げる技にも挑戦する！



また、「表情が変わらない能面をつけ、しかも殆ど動きのない動作の中でなぜ登場人物の感情が伝わるのか？」という疑問を、能楽師・角当直隆らが実演しながら解説。

**更に能面の神業に触れるべく、天才と呼ばれる
面打ち師・新井達也に密着。その神業に迫る。**

コメント

ヒロミ「狂言はお笑いで、笑っていいんだということを知って、すごく近く感じた。

あの笑い方とか、泣き方とか、芸術だな本当に。すごいものを見せてもらった。」

筒井「神業は、萬斎さんの笑い方。顔も体も、本当に1つも微動だにしていないのに本当に喉ぼとけだけですよね。あと、体幹がしっかりして立っているだけで美しかった。」



江戸時代から続く、世界最高峰の人形劇「文楽」。

◆去年、人間国宝に認定された人形遣い・吉田玉男が登場。

文楽の始まりは、今からおよそ400年前の江戸時代。

三味線の伴奏に合わせ、太夫と呼ばれる語り手が物語などを語る「浄瑠璃」と人形劇を合わせた「人形浄瑠璃」＝「文楽」が誕生。その内容には、幾つかのジャンルがあり、「心中もの」をはじめ、その時代のホットな事件を題材にしたものを「世話もの」という。

今も昔も、スキャンダルはみんな大好き！

当時の民衆も、実際の事件を題材にした「世話物」に飛びつき、文楽は江戸時代のワイドショーと言える存在だったのだ。



◆人間よりも人間らしいといわれる文楽人形を

どう操っているのか？実演!!

登場人物のセリフやナレーションを語る太夫と、伴奏だけでなく、効果音などの役割も果たす三味線。そして、人形に命を吹き込む人形遣い。この三者を合わせて「三業」と呼ぶ。

今回は、人間国宝・吉田玉男が、息を合わせながら人形を操る人形遣いの神業を披露！ヒロミと筒井も実際に体験してみるが、その高度な技に感心するばかり。

さらに文楽発祥の地・大阪にある国立文楽劇場に潜入。

一人で全ての登場人物のセリフを演じ分ける太夫や、たった一音で登場人物の感情や場面の状況などを表現する三味線の技。舞台を支える小道具・衣装・床山などの職人技など、文楽の魅力を紹介。これまで文楽を観たことがないというヒロミも「ぜひ観に行きたい」と感動する。

コメント ヒロミ×筒井

ヒロミ「何気ない文楽人形の足の動き。全く周りが見えない中でやるから、あれが一番難しい気がする。あの表現は難しい。神業！」

筒井「是非『ワンピース』を文楽でやって頂きたいですね。」

ヒロミ「『ワンピース』いいよね。実写版よりいいかもしれないね。」

[番組の見どころについて]**◆筒井真理子さん**

筒井 今回、初めてヒロミさんとロケさせて頂きましたが、とても楽しかったです。日本の伝統芸能のことも知らないことばかりでしたが、とても感動しました。多くの方に知ってほしいし、観に行ってもらいたいです。

◆ヒロミさん

ヒロミ 日本の伝統芸能って今までちゃんと観たことはなかったけど、今回のロケで野村萬斎さんや吉田玉男さんに色々な話を聞いたり見せてもらいましたが、感動することばかりで凄く面白かった。自分でも体験させてもらったりしたが、それぞれの技に本当に驚いた。今度、ぜひ観に行きたいと思うし、テレビをご覧になった方もきっと観てみたいって気持ちになると思う。



<番組概要>

[タイトル] 「発見！ニッポンの神業スペシャル！」

[サブタイトル] 第7弾 知れば楽しい伝統芸能～能・狂言・文楽～

[放送日時] 初回放送 2024年1月20日(土)よる7時～8時54分

[放送局] BS日テレ

[出演者] ヒロミ 筒井真理子 野村萬斎 吉田玉男 角当直隆 山中遼晶
吉田蓑紫郎 豊竹芳穂太夫 鶴澤友之助
ナレーション 脇坂京子

[クレジット] ©BS日テレ

[番組 HP] <https://www.bs4.jp/kamiwaza/>

[番組概要]

日本が世界に誇る伝統の技や先人の知恵を紹介するBS日テレのシリーズ特番「発見！ニッポンの神業スペシャル」。第7弾のテーマは「日本の伝統芸能」。映画やドラマなどでも活躍する狂言師・野村萬斎や昨年、人間国宝に認定された文楽の吉田玉男などをゲストに迎え、難しそうと思われがちな能・狂言・文楽の魅力や楽しみ方をどこよりも分かりやすく紹介する。

能・狂言・文楽の歴史から驚きのトリビアまで、これさえ見れば伝統芸能の知識が丸わかり。「一度は観てみたいけど難しそう」と思っていた方は必見です。

[キャンペーンのお知らせ]

BS日テレの1月土曜よる7時は3週連続ヒロミ特番！豪華プレゼントが当たるキャンペーンを実施！3回の放送中に1文字ずつを発表。それを組み合わせた3文字のキーワードを答えて HP から応募すれば、1万円分の特製クオカードなどを抽選でプレゼント！

《ヒロミ プロフィール》

1965年2月13日生まれ、東京都出身。1986年にミスターちゃん、デビット伊東等と共に「B-21 SPECIAL」を結成。現在、個人としてレギュラー番組のMCをはじめ、単発番組にも多数出演『有吉ゼミ』の人気企画「八王子リホーム」では“棟梁”としての腕前を發揮。
また、スポーツ全般を得意とし、精神力・集中力を高める為、様々な分野にチャレンジしている。
妻はタレントの松本伊代。

《筒井真理子 プロフィール》

女優。山梨県甲府市出身、10月13日生まれ。
1982年早稲田大学在学中に、第三舞台に在籍し初舞台を踏む。
その後、映画、テレビドラマ、CMと活躍の場を広げている。
学生時代にフルート演奏、フィギュアスケート競技を経験している。趣味は読書、映画鑑賞、観劇。

※お渡しした素材に関して、本件記事以外の用途での二次使用はできませんのでご注意ください。